



活力の増進

快適な暮らしの実現

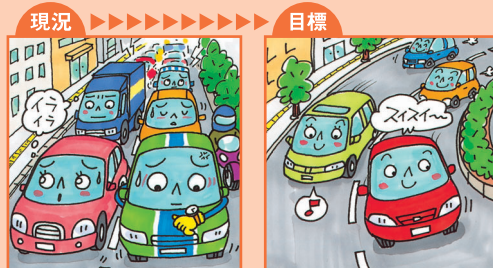
安全性の向上

環境の改善

道路行政の改革

道路渋滞による損失時間

交通渋滞によるイライラを少なくします



渋滞の指標(渋滞損失時間※1)



昨年度の成果

平成18年度は佐東拡幅、可部バイパス、福山拡幅などの整備効果が予想以上に発現したため、目標を上回りました。

代表的な事業	目標 (千人時間/年)	実績 (千人時間/年)	評価	事業の説明
一般国道54号 佐東拡幅	20	150	😊	6車線化による交通容量の拡大により、交通渋滞が緩和しました。
一般国道2号 三原バイパス	140	—	😞	未整備
一般国道54号 可部バイパス	230	410	😊	バイパスへの交通転換により、現道54号の渋滞が緩和しました。
一般国道317号 生口島道路	20	40	😊	バイパスへの交通転換により、現道317号の渋滞が緩和しました。
広島高速1号線(安芸府中道路)延伸	60	190	😊	バイパスへの交通転換により、現道広島中島線の渋滞が緩和しました。
一般国道486号 福山拡幅	40	40	😊	4車線化による交通容量の拡大により、交通渋滞が緩和しました。
ノーマイカーデーひろしま2006	—	—	—	広島都市圏を対象に、毎月22日を「マイカー乗るまァデー」(マイカー利用を控える日)とし、都市圏の環境問題や交通問題に取り組まれました。

※評価マークの説明は21ページを参照してください。

昨年度の達成度

一般国道54号 佐東拡幅 😊



平成19年3月30日、佐東拡幅(古川土地区画整理事業内L=1.2km)が供用しました。車道が4車線から6車線へ、自転車・歩行者道幅員が2.5mから4.0mへ拡幅され、共同溝整備により電柱等が地中化されました。今回の供用により、緑井6丁目交差点を先頭とした休日の渋滞が緩和しました。また、共同溝整備により、路上工事に伴う通行規制が削減されます。

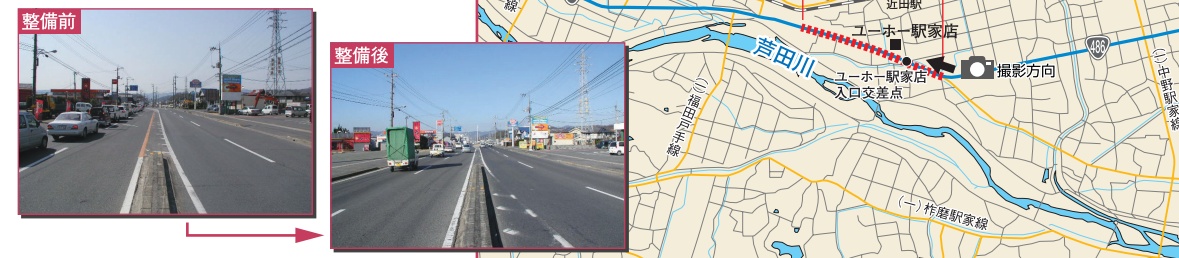


昨年度の達成度

一般国道486号 福山拡幅 😊



平成18年12月27日、福山拡幅(福山市駅家町近田~福山市新市町戸手間L=1.2km)の供用により、福山市神辺町から福山市新市町までの約10kmの4車線化が完了しました。今回の供用により、主要渋滞ポイントユーホー駅家店入口交差点を先頭とした交通渋滞が解消しました。



昨年度の達成度

一般国道54号 可部バイパス 😊



平成19年3月3日、可部バイパス[(-)南原峡線~(市)山倉線L=1.8km]の暫定供用(2車線)により、一般国道54号の交通量が約6千台転換しました。交通量の転換により、土居橋西詰交差点を先頭とした朝夕の渋滞が緩和しました。



Topics

ノーマイカーデー※2 ひろしま2006

昨年度の取り組み

広島市では、行政機関や交通事業者などで構成する実行委員会を組織して、地球温暖化防止につながる行動の輪を広げるため、平成18年7月より毎月22日を「マイカー乗るまァデー」と定め、一人ひとりが交通や環境問題を考え、環境にやさしい交通手段を使うよう広く呼びかけています。平成18年11月には「マイカー乗るまァデー」を20日~24日の5日間に拡大し、推進キャンペーンを行いました。



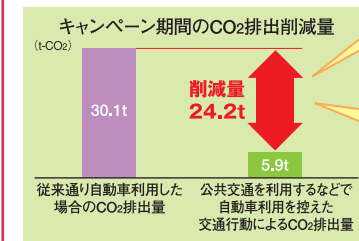
PRチラシ



取組の趣旨を広めようと、イベントでパネル展示や環境クイズなど啓発活動を展開しました。

キャンペーン期間中の効果

11月推進キャンペーン期間(5日間)を中心に、のべ約7,000の方が、自動車利用を約6,200時間控えるなど、環境にやさしい交通行動を実践していただき、その結果、二酸化炭素(CO₂)排出量が24トン削減されたとの効果が得られました。また、自動車利用の抑制により、ドラム缶80本分(1万6千リットル)の燃料が節約できました。



広域公園 ほぼ2個分
約100ha(杉9万本)の森林が1週間に吸収するCO₂量に相当します
※杉1本の年間CO₂吸収量 14kg-CO₂/年(269g-CO₂/日)
※杉1本の占有面積 12m²/本

西区と南区の全世帯(13万世帯)が1日に視聴する時間分
テレビの消費電力に換算すると、約60万時間消したことに相当します
※電力1kwh使用する時のCO₂排出量 0.36kg-CO₂/kwh
※28インチテレビ1時間の消費電力 111.9wh/時
※一般家庭のテレビの平均視聴時間 4.5時間/日

- 活力の増進
- 快適な暮らしの実現
- 安全性の向上
- 環境の改善
- 道路行政の改革



交通渋滞によるイライラを少なくします

道路渋滞による損失時間

指標の
評価

現況

目標

渋滞の指標(渋滞損失時間※1)

H15 基準実績	H18 実績	H19 目標
9,930万人時間	1.6%削減	1.7%削減

達成

今年度の取り組み

平成19年度は、短期目標の達成に向け、現在進めている各種バイパス整備などの進捗をはかっていくとともに、都市圏の渋滞緩和に向けた社会実験等計画的に取り組んでいきます。

代表的な事業	目標 (千人時間/年)	事業の説明
一般国道2号 三原バイパス	140	一般国道2号三原バイパス時広ランプ～中之町ランプ間(L=1.6km)を暫定供用(2車線)します。
一般国道375号 東広島・呉自動車道	150	一般国道375号東広島・呉自動車道上三永IC～馬木IC間(L=7.3km)を暫定供用(2車線)します。
広島都市圏モビリティマネジメント	—	広島市安佐南区を中心に地域を拡大し、グッズをお配りするとともに、アンケート調査に取り組んでいきます。
福山都市圏交通円滑化総合計画	—	主要施策ベスト運動の一層の推進を図るほか、中心部ループバスや公共交通情報提供システムなどの支援施策を計画的に取り組んでいきます。

※指標のない事業については、短期的な施策のため指標の対象とはなっていません。

平成19年度の取り組み 一般国道2号 三原バイパス(時広～中之町)

三原バイパスは三原市糸崎8丁目～新倉町2丁目に至る延長9.9kmのバイパスで、三原市内の渋滞を解消するとともに、周辺各都市との連携を強化し、地域の発展に貢献する道路です。平成19年度は、時広ランプ～中之町ランプ間(L=1.6km)を暫定供用(2車線)します。

期待される整備効果

三原バイパス(時広～中之町)の整備により、現道国道2号の交通がバイパスに転換し、現道の環境改善及び渋滞緩和が期待されます。

削減目標 約140千人時間/年

福山都市圏交通円滑化総合計画

福山都市圏交通円滑化総合計画では、「ベスト運動」として、月に1回、時差出勤や公共交通利用など自由な方法でエコ通勤を実践していく運動に取り組んでいます。平成18年度は、広報やキャンペーンによる認知度の向上に加え、レンタサイクル、TFP※3、フォーラムとの連携により、徐々に「ベスト運動」の輪が広がっています。平成19年度は福山都市圏交通円滑化総合計画の短期目標の達成に向け、「ベスト運動」の一層の推進を図るとともに、支援施策など計画的に取り組んでいきます。

自分の通勤方法を考える! それが「ベスト運動」です

月に1回「ベスト運動」に取り組めば、
京都議定書の目標値を上回る7%のCO2削減が見込まれます

例えば月に1回こんなこと...

自転車通勤

自転車通勤ならCO2の排出量はほぼ0%

時差出勤

渋滞していないからCO2の排出量は1/2

公共交通機関の利用

CO2の排出量は鉄道なら約1/7、バスなら約1/2

相乗り

相乗りする人数が増えれば増えるほど効果大!

広島都市圏モビリティマネジメント※3

このプロジェクトは、皆様方に少しでも「公共交通に関する情報」や「過度なクルマの利用による健康・環境面への影響」等について知っていただくために、それらの情報を掲載したグッズをお配りし、クルマに依存したライフスタイルについて改めて考えていただく取り組みです。安佐南区のアストラムライン沿線地区の皆様と本プロジェクトを行い、平成19年度は11,200世帯にグッズをお配りするとともに、アンケート調査を通じて広島市北部地区(国道54号)の渋滞を1割程度削減することを目標とします。

広島

クルマに公共交通のかしこい使い方を考えるプロジェクト

モビリティマネジメントの実施目標

渋滞緩和効果(渋滞長) **1割削減**

CO2排出量 **約30t削減**

渋滞緩和目標対象箇所
西原1丁目交差点、祇園新橋南詰交差点

取り組みの流れ

- 健康や地球温暖化防止のためにも、もっと公共交通を利用しようかな?
- ふむふむ、あまり考えたことがなかったけど、マイカーばかりで移動していたからほとんど歩いてないんだね。環境面でもあまり良くないみたい...
- 意外とスムーズに通勤できるんだね。これなら体にもいいかも!

ETC※4 料金割引社会実験 山陽自動車道 西条IC～大竹IC

一般国道に並行する山陽自動車道を有効活用し、一般道の渋滞などの課題を解消・緩和することを目的に、ETC料金割引社会実験を実施。なお、実験期間については、NEXCO西日本社会実験専用ホームページをご覧ください。

ETC 山陽自動車道

平日・昼間限定 平日[月曜～金曜] 9～17時が割引対象(祝日を除く)

西条IC ← 区間中のICでの乗り降りが対象 (廿日市ICを含む) → 大竹IC

3割引

NEXCO西日本社会実験専用ホームページ <http://www.jikken-etc.jp/>

割引適用条件 ●入口インターチェンジをETC無線通信により走行してください。 ●祝日を除く月曜日から金曜日の9～17時までの間に、入口または出口料金所を通過してください。 ●割引条件を満たす走行であれば、利用回数に制限はありません。1回の走行距離は100km以内までです。 ●100kmを超える場合は割引が適用されません。

※山陽自動車道では広島県内で西条IC～大竹IC間他、福山西IC～備前IC(岡山県)間でもETC料金割引社会実験を実施します。割引適用条件が異なりますので、詳しくはホームページをご覧ください。